

地域の課題に向き合い「ひと」「まち」「仕事」をつなぐ



ひとのコト・まちのコト・仕事のコト

コトノデザイン
& 古民家空間 kotonoha

「いのち」について向き合うことができる内容や、ひとのコト、まちのコト、仕事のコトを通して、そこに生きる人が共に幸せに生活することができるコミュニティ創りを行う事業に取り組んでいます。



小椋 聡 Satoshi Ogura

企画・編集デザイナー・イラストレーター／
講師・講演／古民家空間 kotonoha の運営

【ウェブサイト】

<https://kotonno-design.com/>



【お問合せ】

右のQRコードからコンタクトフォーム
をご使用ください。



【経歴】

- ・1969年 生まれ
- ・平成 5 年 相愛大学音楽学部作曲学科作曲専攻を卒業後、舞台音楽などを手掛ける
- ・平成 9～平成 12 年 民間の動物保護施設でスタッフとして勤務
- ・平成 12、平成 13 年 NPO 法人立ち上げに参加
- ・平成 13～平成 20 年 美術関係企画運営会社の出版・編集デザイン会社で編集長として勤務
- ・平成 26 年～令和 4 年 「公益社団法人 Knots」制作室長兼 企画教育部長
- ・平成 28 年～令和 4 年 「多可町定住コンシェルジュ」を多可町役場より受託
- ・平成 29 年～令和 4 年 古民家改修・地域の魅力発信の任意団体「紡-TSUMUGI-」創設

【現在】

- ・平成 20 年～ 「コトノデザイン」代表
- ・平成 28 年～ 「古民家空間 kotonoha」オーナー
- ・平成 30 年～ 「多可・冬のホタル実行委員会」副委員長
- ・平成 30 年～ 「コトノ出版舎」創設
- ・令和 4 年～ 「公益社団法人 Knots」理事 兼 企画教育部長
- ・令和 4 年～ 「一般社団法人 紡」理事

【資格等】

食品衛生責任者／飲食店営業許可／菓子製造業許可／民泊営業許可

【著書】

- ・JR 福知山線脱線事故—2005 年 4 月 25 日の記憶（神戸新聞出版センター）
- ・JR 福知山線脱線事故からのあゆみ～ふたつの鼓動（コトノ出版舎）



企画・編集デザインとイラスト制作

企画の段階から打ち合わせに参加させていただき、オリジナルのイラストを含めたデザイン・企画提案をさせていただきます。

《実績》

- ・奈良県「いのちの教育」プログラムとツール作成
- ・B型肝炎に関する教育・啓発ツールなど、社会課題や地域課題に係る企画立案 多数



講師・講演

自身の経験をおとして、「多様な生き方」や「いのちの大切さ」「生きること」「困難に立ち向かう」ことなどについての講師・講演を行っています。

《実績》

- ・移住定住・子育てに関するイベント企画運営多数
- ・視察の受け入れや講演会・大学での講義など



創業や地域のイベント等の企画立案やプロデュース

地域の取り組みやワークショップ開催などの実施、イベントのプロデュースを行っています。

《実績》

- ・「多可・冬のホタル」企画立案と事業運営
- ・古民家等の歴史的建造物を使ったイベント等の企画立案と運営多数
- ・自治体や団体での張り子作り教室等実施

古民家空間
Kotonoha
民泊 & レンタルスペース

「古民家空間 kotonoha」は、トタン引き茅葺き屋根古民家をオープンなスペースとして活用いただいています。知らない人同士が出会うことによって、新たな取り組みや仕事を創出することができる場になることを目的としています。レンタルスペースとして、コンサートや講演会の会場、カフェ営業と共に教室などの開催場所として使っていただいたくことも可能です。また、民泊としての営業許可も取得していますので、宿泊を伴うイベントや観光の拠点としてもご利用いただけます。

